

「第15回陽明文庫講座」を11月29日に開催 ～道長と『御堂関白記』—没後千年にむけて—

- 京都学・歴彩館では、「第15回陽明文庫講座」を11月29日に開催しますので、周知と取材をお願いいたします。
- 万寿4年(1027<旧暦>)に薨じた藤原道長に改めて注目し、陽明文庫所蔵資料から『御堂関白記』等、特に道長に関するものを取り上げて専門家による講演・座談会を実施します。

- 1 タイトル 「第15回陽明文庫講座 道長と『御堂関白記』—没後千年に向けて—」
- 2 日 時 令和8年11月29日(日) 13:00～16:30 (開場:12:00)
- 3 場 所 京都府立京都学・歴彩館 大ホール(京都市左京区下鴨半木町1-29)
- 4 内 容 ○講演「藤原道長と荘園」
東北大学大学院文学研究科教授・京都大学名誉教授 吉川 真司氏
○座談会「道長千年忌によせて—『御堂関白記』を中心に—」
公益財団法人陽明文庫文庫長 名和 修氏
東北大学大学院文学研究科教授・京都大学名誉教授 吉川 真司氏
皇居三の丸尚蔵館館長 島谷 弘幸氏
東京大学史料編纂所所長 尾上 陽介氏
(司会) 京都府立京都学・歴彩館京都学特任研究員 田島 公氏
- 5 参加方法 事前申込制、先着350名(定員に達し次第締切)
資料代1,000円(大学生・院生は無料(要学生証提示))
- 6 申込期間 10月5日(月)～11月20日(金)
- 7 申込方法 メール、電話にて申込(1申込につき3名まで可)
※申込講座名、参加者全員の氏名、申込代表者の電話番号と、学生・一般の別をお伝えください。
申込先: 府民総合案内・相談センター
(Tel)075-411-5000 (平日9時～17時)
(E-mail)411-5000@pref.kyoto.lg.jp
- 8 主 催 公益財団法人陽明文庫、京都府立京都学・歴彩館、東京大学史料編纂所附属
史料学協創センター
- 9 共 催 東北大学大学院文学研究科「普遍知・固有知研究プロジェクト」
- 10 後 援 科学研究費・基盤研究(B)「撰家伝来大規模史料群の目録精緻化による構造の解明と研究資源化」(研究代表者:尾上陽介)

【本報道発表に関するお問合せ】

京都学・歴彩館 京都学推進課 課長 若林 TEL 075-723-4835



『御堂関白記(自筆本・裏書)』(陽明文庫所蔵)

第15回

陽明文庫

2026年

11月29日

13:00~16:30

講座

「道長と『御堂関白記』」

— 没後千年にむけて —

◎講演

◆「藤原道長と荘園」

講師……吉川真司
東北大学大学院文学研究科教授
京都大学名誉教授

◎座談会

◆「道長千年忌によせて——『御堂関白記』を中心に——」

登壇者……名和修
公益財団法人陽明文庫文庫長

吉川真司

島谷弘幸
皇居三の丸尚蔵館館長

尾上陽介
東京大学史料編纂所所長

田島公
京都府立京都学・歴彩館京都学特任研究員(司会)

八日云は水哉

大蔵後蔵入事

腕

『御堂関白記(自筆本)』(陽明文庫所蔵)

『春日鹿曼荼羅図』(陽明文庫所蔵)

主催：公益財団法人陽明文庫、京都府立京都学・歴彩館、東京大学史料編纂所附属史料学協創センター

共催：東北大学大学院文学研究科「普遍知・固有知研究プロジェクト」

後援：科学研究費・基盤研究(B)「撰関家伝来大規模史料群の目録精緻化による構造の解明と研究資源化」(研究代表者：尾上陽介)

会場：京都府立京都学・歴彩館 大ホール(京都市営地下鉄 烏丸線「北山駅」南へ徒歩4分)

■事前申込制(先着順) ■定員350名 ■資料代1,000円 ※大学生・院生は無料(当日、学生証をご提示ください)

お申込み

府民総合案内・相談センター(2026年10月5日(月)~11月20日(金) 定員に達し次第終了)

Tel:075-411-5000(平日9時~17時) E-mail:411-5000@pref.kyoto.lg.jp

お問合せ

京都府立京都学・歴彩館(京都学推進課) Tel:075-723-4835

●お申込みは裏面へ→

第15回 陽明文庫講座

■開催日時：2026年11月29日(日) 13:00～16:30

■開場：12:00 ■定員：350名

■資料代：1,000円 ※大学生・大学院生は無料(当日は学生証をご提示ください)

公益財団法人陽明文庫(理事長：近衛甯子、文庫長：名和修)は、1938年(昭和13年)に当時の内閣総理大臣近衛文麿(近衛家29代当主)が、仁和寺の北西部に設立したことに始まります。藤原道長の自筆日記『御堂関白記』(国宝・世界の記憶[世界記憶遺産])、名筆の集大成である『大手鑑』(国宝)等、五摂家の筆頭である近衛家が、宮廷文化の中心として護り伝えてきた貴重な宝物を収蔵しています。近衛家に伝来した歴史的又は美術的に重要な史料、古文書、典籍その他の物品を保存管理するとともに、これらの調査研究により、学術上、社会教育上の効用に供し、わが国の歴史や美術の研究の進展に寄与してきました。

陽明文庫所蔵史料は科学研究費補助金事業として東京大学史料編纂所に研究拠点を置く研究プロジェクトにより、その電子データ化や高精細デジタル画像の撮影が継続して行われてきました。2014年からは東京大学史料編纂所閲覧室で陽明文庫所

蔵史料のデジタル画像の公開が開始されました。2017年からは陽明文庫と史料編纂所の協力によって京都府立京都学・歴史館の専用閲覧室でもデジタル画像の閲覧が開始されました。

2010年度から開始された本講座では、陽明文庫に所蔵される近衛家伝来資料の数々をご紹介します。さらに今回より、2025年度に東京大学史料編纂所内に新たに設立された史料学協創センターが主催に加わり、より充実した内容で講座を開催する運びとなりました。今回は、1027年(万寿4年)12月4日に薨じた藤原道長に改めて注目し、陽明文庫所蔵資料から特に『御堂関白記』など道長に関するものを取り上げて専門家による講演・座談会を実施します。各大学の学生・院生や地域の方の皆さまにも公開した形での講座になりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

◎ 申込期間

2026年10月5日(月)～11月20日(金)
定員に達し次第終了

◎ 申込方法

事前申込制(先着順)

メール、電話でお申し込みください。
メールでお申込みの場合、
受付完了メールをお送りします。

* 申込時確認事項：

- ・氏名(ふりがな)
- ・連絡先電話番号
- ・人数(1通につき3名まで/代表者含む)
- ・学生/一般の別

◎ 申込先

府民総合案内・相談センター

Tel: 075-411-5000(平日9時～17時)
E-mail: 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

◎ お問合せ

京都府立京都学・歴史館

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-29
Tel: 075-723-4835

◎ 会場アクセス

京都府立京都学・歴史館 大ホール 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 1-29

- 京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」1番出口から南へ徒歩約4分
 - 市バス・京都バス「府立大学前」北へ徒歩約6分
- ※来場の際には公共交通機関をご利用ください。



■応募時にご記入いただいた個人情報は、本講座に関する各種連絡の目的のみに使用いたします。

なお、公益財団法人陽明文庫からの各種お知らせを希望される方は、当日会場にてご連絡先等をご記入のうえご提出ください。
ご提出いただいた個人情報は主催者間で共有させていただくことがございます。

■障害等のため、設備、情報保障等の配慮が必要な場合は、申し込み時にお知らせください。